

第184回 例会 千本杉ヒュッテメンテ山行報告

神戸大学山岳会

期日： 2015年5月24日（日）

参加者：担当 金井良碩 金井健二 小谷辰雄 高田和三 井部良太 山本浩輔
藤川佳祐 （留守本部 井上達男）



初めまして千本杉

神戸大学山岳部 1回 藤川佳祐

私は2015年5月24日、神戸大学山岳会 千本杉ヒュッテを初めて訪れました。当日は午前七時に阪急六甲駅付近まで金井OBに車で迎えに来て頂き、金井良碩OB、井部主将、私の三人で氷ノ山へと出発しました。行きの車では、自宅を出発したのが早朝だったこともあり、うとうとしているうちに氷ノ山のふもとまであっという間に到着しました。そこからは山道をしばらく走り、午前9時過ぎに大段ヶ平駐車場に到着しました。金井OBはゆっくりとヒュッテまで上がられるということで、井部主将と私の二人で先に登りはじめました。ヒュッテまでの道のりはそれほどきついものではありませんでしたが、昨年はヒュッテ改修のために50kgもの荷物を何度も歩荷したという話を聞いて驚きました。ヒュッテに到着し、窓を開け掃き掃除などを行っているうちに金井さんがいらっしやいました。お昼までにはしばらく時間があり、それまでに氷ノ山頂上へと井部主将とともに出発しました。頂上までの道のりには雪も

少し残っており、さすがに兵庫県最高峰だけのことはあるなと感じました。頂上からの見晴しは素晴らしく、読図トレーニングなどもしました。ヒュッテまでの下りは、薪を集めながら帰りました。ヒュッテまで下りると居谷 OB がいらっしやいました。4人で昼食をとったあとは水道の修理のために水源へと向かいました。この作業がなかなか難しく、結局ヒュッテまで水が通ることはありませんでした。しかし頭から水を被りながらも作業を続けられる居谷さんなど、山岳会の方々のヒュッテに対する思い入れといったものが感じられました。水道工事作業を終えると、金井健二、小谷、高田ら OB も到着され、皆で記念撮影を行った後私たちは下山しました。駐車場からは、金井 OB の車で神戸まで帰りました。帰路の車では、照ノ富士が初優勝したというラジオ放送を聞きました、日本人力士にも頑張ってもらいたいものです。阪急六甲には午後六時頃に到着しました。金井 OB、車での送迎、どうもありがとうございました。

今回が私にとっては初めての氷ノ山ヒュッテ訪問となりましたが、ヒュッテは私が想像していたよりもはるかに綺麗なものでした。これも今までの適切な管理と去年の大改修のおかげだと思います。冬にはたくさんの雪が積もり、夏とは別世界になるとのことです是非冬の氷ノ山にも行ったみたいと思いました。



水源復旧作業